事例No.	2832
公表年度	R5
団体の属性	一般市
団体名	岩手県久慈市

事例区分	地域活性化

タグ	・（行政改革）業務の効率化 ・ICT

事例種類	地域資源の活用

事例内容・タイトル

ローカル10000プロジェクト岩手県久慈市「ハウス内環境制御と木質バイオマスエネルギーを活用した菌床しいたけ栽培による地域経済循環創出事業」

出典

地域力創造推進に関する研究会（第5回）

ローカル10,000プロジェクト 岩手県久慈市

平成27年度採択

「ハウス内環境制御と木質バイオマスエネルギーを活用した菌床しいたけ栽培による地域経済循環創出事業」

【事業背景】

○地球温暖化により、猛暑が続くようになり、品質・収穫に与える影響が大きくなったため、断熱対策だけでなく、冷房設備の導入が必要

○ハウス内CO２濃度の調整について、生産者の経験と勘により換気調整を行っていたが、生産量が安定せず、作業環境にも影響が出る。

○東日本大震災の影響で、設備倒壊等による生産不能、福島第一原発の事故による風評被害による価格の下落が見られる。

【事業実施者】 有限会社 越戸きのこ園

【自治体・金融機関の支援内容】

○国費（地域経済循環創造事業交付金）：40,000千円

○みちのく銀行による融資：57,505千円

【取組内容】

○ICTを活用したハウス内温度、湿度、CO2濃度等の監視制御システム及び低コスト高断熱ハウスを導入し、全国に例のない菌床しいたけ栽培技術を確立するとともに、地域生産者への普及、しいたけの一大産地化を図る。

○久慈地域の木材の残材等を活用した木質バイオマスエネルギーによる熱供給を受けることにより、化石燃料価格の変動に左右されない安定した経営と環境負荷の低減、エネルギーの地産地消による地域経済循環システム構築の実現を図る。



導入したハウス



菌床しいたけ生産の様子①



菌床しいたけ生産の様子②

【地域への貢献】

○菌床しいたけの生産量増加と安定供給

○久慈地域のしいたけブランド力の向上

○新規雇用の創出

○木質バイオマスエネルギーの導入による未利用材の活用